

製品名: CDC7 (17K15) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08530**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,FC 1:20-1:100
分子量	64kDa

抗原情報

遺伝子名	CDC7
別名	Cell division cycle 7-related protein kinase, EC 2.7.11.1, CDC7-related kinase, HsCdc7, huCdc7, CDC7, CDC7L1; Hsk1 ; CDC7 kinase
遺伝子 ID	8317.0
SwissProt ID	O00311
免疫原	ヒト CDC7 の合成ペプチド

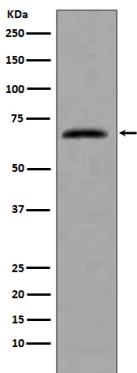
背景

真核細胞における DNA 複製は、複製起点にある前複製複合体 (preRC) のリン酸化に依存しています。この過程は、サイクリン依存性キナーゼ (CDK) 複合体と Cdc7 キナーゼ-ASK 複合体という 2 つのタンパク質複合体によって媒介されます。ヒト Cdc7 キナーゼは 574 個のアミノ酸から構成され、分子量は 55 kDa です。Cdc7 キナーゼの活性は細胞周期中に変動します。Cdc7 キナーゼの主な標的は、MCM 複合体 (ミニ染色体維持タンパク質) に属するタンパク質です。G1/S 期移行や DNA 複製を制御する重要な基質をリン酸化していると考えられています。MCM2 と MCM3 をリン酸化することができます。

研究分野

細胞生物学

画像データ



CDC7 抗体を使用した HeLa 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。